

2年 G 一貫文系 数学 II

教科	科目名	単位数	学年・コース	教科書名	副教材
数学	数学 II	4	2年 G 一貫文系	数学 II (数研出版)	4STEP 数学 II + B (数研出版)

学習目標	式と証明・高次方程式、図形と方程式、いろいろな関数及び微分・積分の考えを理解し、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し、処理する能力を伸ばす。
学習の進め方	授業は、教科書を基礎として、問題集も使用します。
評価対象・方法	定期試験・小テスト・授業への取り組み、宿題への取り組みを総合的に評価します。
受講に向けての心構えと準備	教科書の問題を全て自力で解けるようにしましょう。普段の授業、特に復習が重要です。そして、サクシードの問題をこつこつ解きましょう。解けない問題は、解答を見て、どのようにして解いているのかを確認し、もう一度自分で解いてみましょう。分からない問題は、先生に質問して必ず解決しましょう。

	学習事項	学習内容	備考
一 学 期	第 1 章 式と証明 第 2 章 複素数と方程式	3 次式の展開と因数分解, 2 項定理, 多項式の除法, 分数式とその計算, 恒等式, 等式の証明, 不等式の証明 複素数, 2 次方程式の解と判別式, 解と係数の関係,	スタディー・サポ ート第 1 回のフォロ ーアップ
	中間試験		
	第 2 章 複素数と方程式 第 3 章 図形と方程式 第 1 節 点と直線 第 2 節 円 第 3 節 軌跡と領域	剰余の定理と因数定理, 高次方程式 直線上の点, 平面上の点, 直線の方程式, 2 直線の関係 円の方程式, 円と直線 軌跡と方程式, 不等式の表す領域	
	期末試験		
二 学 期	第 4 章 三角関数 第 1 節 三角関数 第 2 節 加法定理	一般角と弧度法, 三角関数, 三角関数の性質, 三角関数のグラフ, 三角関数の応用 加法定理, 加法定理の応用, $a\sin\theta + b\cos\theta$ の変形	スタディー・サポ ート第 2 回のフォロ ーアップ
	中間試験		
	第 5 章 指数関数・対数関数 第 6 章 微分法・積分法 第 1 節 微分係数と導関数	指数の拡張 指数関数, 対数とその性質, 対数関数, 常用対数 微分係数, 導関数	1 1 月進研模試の フォローアップ
	期末試験		
三 学 期	第 6 章 微分法・積分法 第 1 節 微分係数と導関数 第 2 節 導関数の応用 第 3 節 積分法	微分係数, 導関数 接線, 関数の増減と極大・極小, 最大値・最小値, 関数のグラフと方程式, 不等式 不定積分, 定積分, 面積	1 月進研模試のフ ォローアップ
	学年末試験		